

9月20日(金)・21日(土)、都産技研の技術情報や設備・施設を紹介するイベント「INNOVESTA!2013」を開催しました。実際の測定装置や加工機などを使った企業さま向けのワークショップや、ご家族で楽しめるスペシャルイベントなど盛りだくさんの二日間。多くのお客さまにお越しいただきました。

20日 ワークショップ

都産技研の技術セミナーを短時間に凝縮し、「環境にやさしいドライプレス加工の実験」「身近なところにナノの世界～蛍光炭素ドットの合成～」など14テーマ開催。実際の技術を体験し熱心に職員に質問される方や最新の技術に興味を持たれた方など、多くの企業さまが参加しました。



ロボットスクエア

ロボットスクエアでは、触ると可愛い声で鳴くメンタルコミットロボ「バロ」など、生活や仕事に役立つロボットたちが大集合。20日には、独立行政法人産業技術総合研究所の大場光太郎氏による「生活支援ロボットとその安全性について」と題したプレゼンテーションが行われ、ロボットとの共存をテーマとした研究が発表されました。



特別公演

20日 少子高齢化社会における人と社会の課題とロボット技術

下山 勲 氏 東京大学 IRT 研究機構 機構長 教授
東京大学大学院情報理工学系研究科

少子高齢化による人口減少・世帯構成の変化から、介護・家事などの場面でロボットが活躍する未来が現実的になっていることや、「パーソナル・モビリティロボット」や「アシストロボット」の実現に向けた研究、ロボット導入による環境負荷軽減効果などについて語られました。



21日 「これまでにない」を目指せ！ ヒット企画の発想

王 東順 氏 元フジテレビエンタメ思考プロデューサー

「なるほど!ザ・ワールド」をはじめ、多くのヒット番組を生み出してきた王氏に、新しいイノベーションを生み出す秘訣について講演していただきました。キーワードは「好奇心・応用力」。王氏がそれをどのように駆使し、斬新な企画を生み出してきたのかを、実体験を踏まえつつご紹介いただきました。



21日 チャレンジコーナー

高電圧装置の落雷実験に驚いたり、-30℃の部屋ではバナナで釘を打ったり…。普段見られない都産技研の施設を見て、触れて、体験できる全31テーマを用意。企業の方からお子さま連れのご家族まで、多くの方が楽しんでいました。



-30℃の低温体験



音を見てみよう



雷を体験しよう

ものづくり工作教室

ものづくり工作教室では、大人と子どもが一緒になってものづくりを楽しんでいました。



手づくり真空ポンプ



熱転写プリント



ハイドロカルチャー



電子オルゴール

経木モビルで水族館

イベントコーナー

「善ちゃんの笑ってためになるサイエンスショー」では身近なものを使った科学実験に「あっ!」と驚き、「モンキーのパルンパフォーマンスSHOW!!」では風船のお花づくりにチャレンジしました!



TIRI MUSEUM
リニューアルした広報誌 TIRI NEWSの表紙をグラフィカルにアレンジした展示。

都産技研マルシェ
都産技研との共同研究などで開発した製品を展示・販売。



スタンプラリー
スタンプを集めてインクが消えるボールペンをゲット!